

2007 年秋(9 月～11 月)の東北地方の天候

- ・ 9 月の高温
- ・ 11 月後半の低温と大雪
- ・ 9 月と 11 月の東北北部の大雨
- ・ 台風第 9 号による大雨と強風

(1) 2007 年秋(9 月～11 月)の天候

10月上旬までは、日本の南東海上の亜熱帯高気圧が平年よりかなり強く、日本付近では偏西風が平年より北に蛇行し、寒気が南下することはほとんどなかった。このため、東北地方では晴れて気温の高い日が多く、9月は記録的な高温となった。その後は、10月中旬に一時的に寒気が南下したものの、11月前半までは天気は周期的に変わり、気温は平年を上回る日が多かった。11月後半には強い寒気が南下したため、気温がかなり低くなり、山沿いを中心に11月としては記録的な大雪となったところがあった。

また、9月上旬に東北地方を縦断した台風第9号による大雨と強風や、9月中旬と11月中旬の東北北部での記録的な大雨により、土砂災害や浸水害、農作物の被害等の影響が出た。

3 か月平均気温は東北地方で高い。3 か月間降水量は東北北部で多く、東北南部で平年並。
3 か月間日照時間は東北北部で平年並、東北南部で多い。

9月： この期間、東北地方は東北南部を中心に太平洋高気圧におおわれることが多く、特に中旬から下旬前半にかけては本州付近で太平洋高気圧の勢力が強まり、寒気の南下はほとんど見られなかった。このため、晴れて暑い日が多く記録的な高温となった。また、台風第9号の東北地方縦断による大雨と強風、秋雨前線による東北北部の大雨により、土砂災害や浸水害、河川のはん濫、農作物の被害等の影響が出た。

東北地方の地域平均月平均気温は、1946年以降で9月としては高い記録の第1位となった。

月平均気温は東北地方でかなり高い。月降水量は東北北部で多く、東北南部で平年並。月間日照時間は東北北部で平年並、東北南部で多い。

10月： この期間、寒気の南下は一時的で気温の高い日が多かった。東北地方の天気は数日の周期で変わったが、高気圧におおわれ日本海側を中心に平年に比べて晴れの日が多かった。また、前線などの通過に伴い短時間に強い雨の降る日もあった。

4 日夜には低気圧が東北地方を通過した影響により、宮城県と岩手県で浸水害が発生した。27 日には台風第 20 号の影響により、東北南部を中心に大雨となった。

月平均気温は東北地方で高い。月降水量は東北北部で少なく、東北南部で多い。月間日照時間は東北日本海側で多く、東北太平洋側で平年並。

11月： この期間、前半は高温、後半は低温と気温の変動が大きかった。11日から12日にかけて、低気圧が発達しながら東北地方を通過したため、青森県や岩手県で記録的な大雨となり、浸水害や土砂災害が発生した。中旬の終わりから下旬のはじめにかけては強い寒気が南下し、東北日本海側と東北太平洋側の山沿いでは11月としては記録的な大雪となるとところもあった。

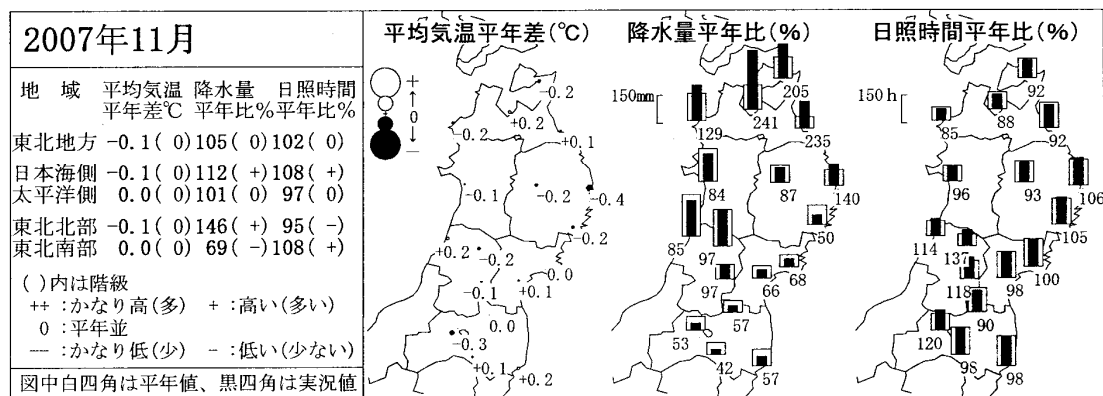
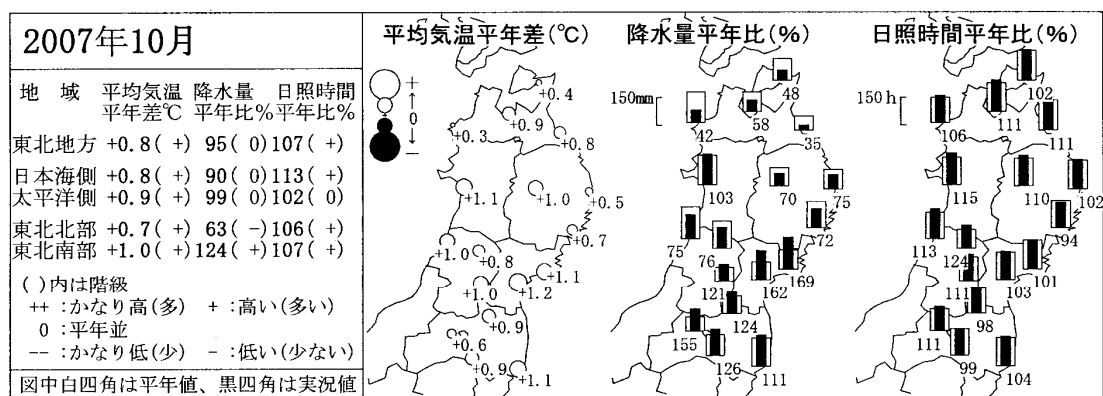
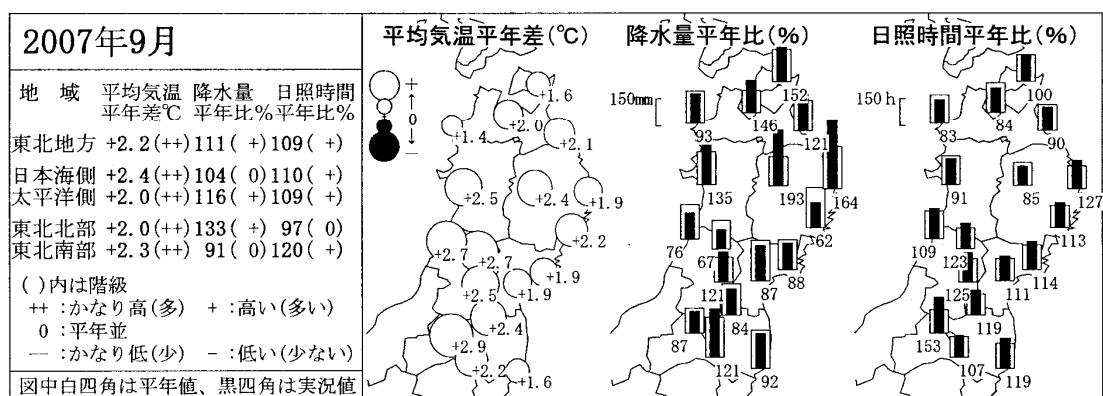
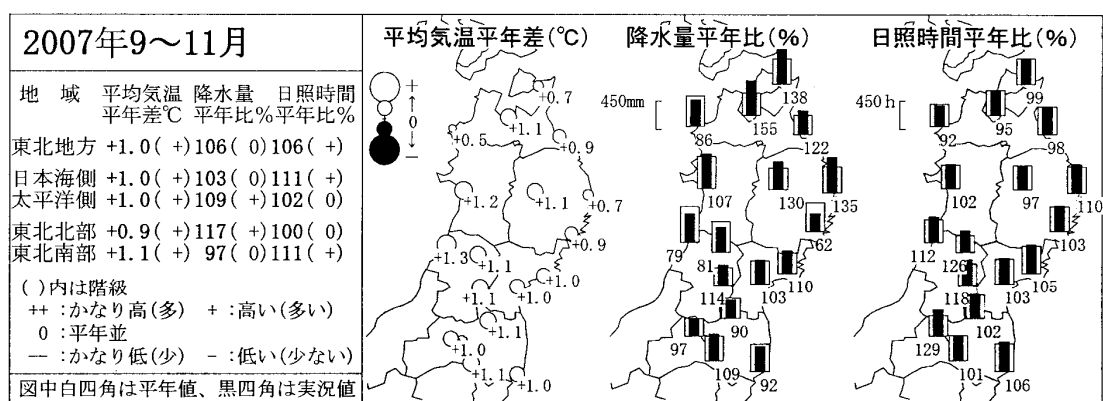
月平均気温は東北地方で平年並。月降水量は東北北部で多く、東北南部で少ない。月間日照時間は東北北部で少なく、東北南部で多い。降雪の深さの月合計平年比は東北日本海側で123%で多く、東北太平洋側で182%で多い。

注) 気候統計値は、東北地方にある 17 地点の气象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。細分地域については 2 ページ目脚注を参照して下さい。

平年値の統計期間は 1971-2000 年です。階級区分については、3 ページ目脚注を参照して下さい。

本件に関する問い合わせ：仙台管区气象台技術部気候・調査課統計係（電話：022-297-8110）

(2) 2007 年秋 (9 月～11 月) の季節・月平均 (合計) 値の平年差 (比)



平年値の統計期間は1971～2000年。

注) 東北日本海側：青森県津軽地方、秋田県、山形県、福島県会津地方
 東北太平洋側：青森県下北・三八上北地方、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り地方
 東北北部：青森県、秋田県、岩手県
 東北南部：宮城県、山形県、福島県

(3) 2007 年秋 (9 月～11 月) の気候表

地 点 名		平均気温(平年差) 階級			降水量(平年比) 階級			降水日数	日照時間(平年比) 階級		
		(℃)	(℃)		(mm)	(%)		≥1mm	(h)	(%)	
青 森		13.7	(+1.1)	+	553.5	(155)	+*	36	385.0	(95)	—
深 浦		13.8	(+0.5)	+	421.5	(86)	○	37	333.3	(92)	○
む つ		12.8	(+0.7)	+	555.5	(138)	+	39	406.6	(99)	○
八 戸		13.6	(+0.9)	+	373.5	(122)	+	30	435.8	(98)	○
秋 田		14.9	(+1.2)	+	559.5	(107)	+	37	393.9	(102)	○
盛 岡		13.0	(+1.1)	+	452.5	(130)	+	29	379.7	(97)	—
大 船 渡		14.7	(+0.9)	+	290.0	(62)	—*	23	419.4	(103)	○
宮 古		13.8	(+0.7)	+	575.5	(135)	+	21	469.0	(110)	+
仙 台		15.8	(+1.0)	+	395.0	(103)	○	24	425.8	(103)	+
石 巻		15.1	(+1.0)	+	364.0	(110)	○	16	463.4	(105)	+
山 形		14.5	(+1.1)	+	333.0	(114)	+	29	420.9	(118)	+*
新 庄		13.6	(+1.1)	+	407.5	(81)	—	43	350.8	(126)	+*
酒 田		16.0	(+1.3)	+	462.0	(79)	—	41	416.7	(112)	+
福 島		15.9	(+1.1)	+	295.5	(90)	○	25	389.0	(102)	○
若 松		14.4	(+1.0)	+	275.0	(97)	○	28	429.7	(129)	+*
白 河		14.4	(+1.1)	+	428.5	(109)	+	24	404.3	(101)	○
小 名 浜		17.0	(+1.0)	+	409.0	(92)	○	26	479.2	(106)	+

(注) 1. 平年値は 1971～2000 年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い) ○:平年並 -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1971～2000 年における 30 年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が 10 個ずつになる)ように決めた。

また、値が 1971～2000 年の観測値の上位または下位 10%に相当する場合には階級の「+」に * を付加した。この場合には

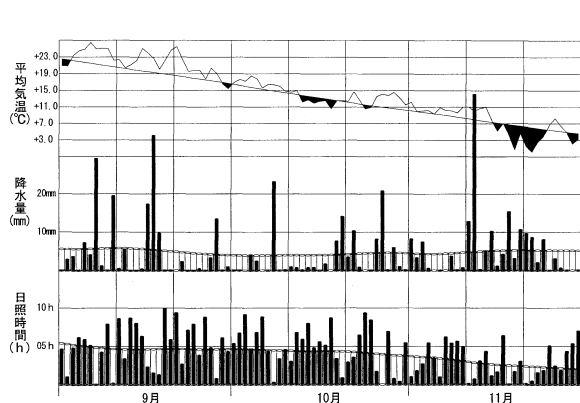
かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

と表現できる。

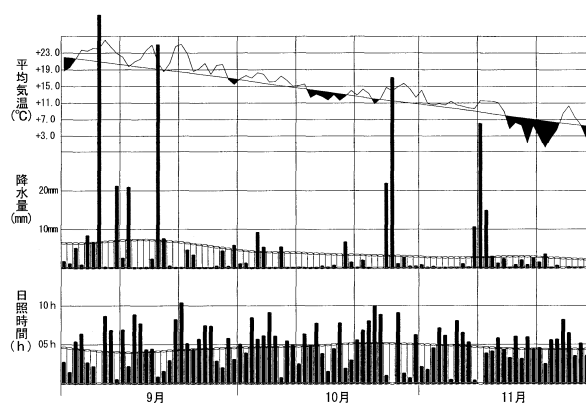
3. 値の横に) や] がある場合には、3 か月別値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準完全値)は通常のものと同様に扱うことができるが] 付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計月数(統計に用いた、品質が十分な月別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

なお、月別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

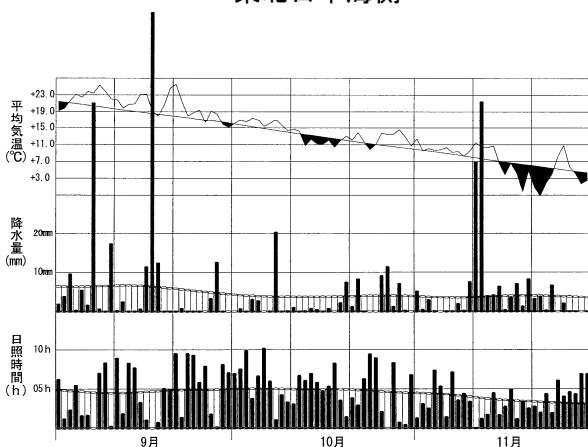
(4) 2007 年秋 (9 月～11 月) の日別経過図



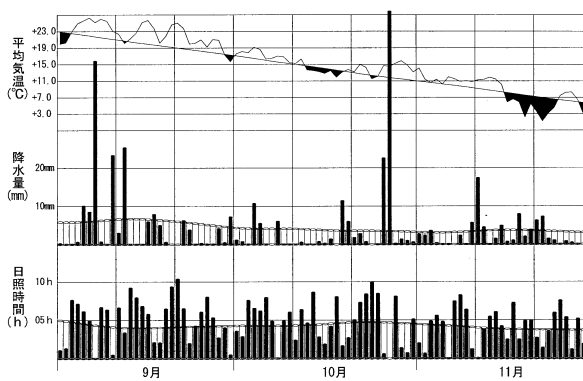
東北日本海側



東北太平洋側



東北北部



東北南部

気象官署の日別観測値と日別平年値の地域平均 (気温：実線と点線、降水量・日照時間：黒い円柱と白抜き円柱)

(5) 2007 年秋 (9 月～11 月) の極値・順位更新

(3 か月平均気温、3 か月間降水量、3 か月間日照時間の 3 位以内のみ)

3 か月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	新庄	350.8	126	335.6 (1975)	1957	278.0
	若松	429.7	129	396.5 (1987)	1953	333.4
3	山形	420.9	118	451.3 (1941)	1895	356.3

(6) 月統計値の極値更新

(月平均気温、月降水量、月間日照時間、降雪の深さ月合計値多い方、月最深積雪大きい方の 1 位のみの。)

月平均気温高い方からの順位更新

月	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
9 月	大船渡	21.5 =	+2.2	21.5 (1994)	1963	19.3
	新庄	21.7	+2.7	21.3 (1998)	1957	19.0
	若松	22.8	+2.9	22.1 (1999)	1953	19.9
	秋田	22.4	+2.5	22.2 (1998)	1886	19.9
	盛岡	20.7 =	+2.4	20.7 (1998)	1923	18.3
	酒田	23.2	+2.7	22.7 (1998)	1937	20.5
	山形	22.2 =	+2.5	22.2 (1928)	1891	19.7
	仙台	22.3 =	+1.9	22.3 (1999)	1927	20.4
	福島	23.1	+2.4	23.0 (1999)	1890	20.7

月降水量多い方からの順位更新

月	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1 1 月	青森	317.0	241	268.6 (1942)	1886	131.7
	むつ	237.0	205	235.9 (1951)	1935	115.4

月間日照時間多い方からの順位更新

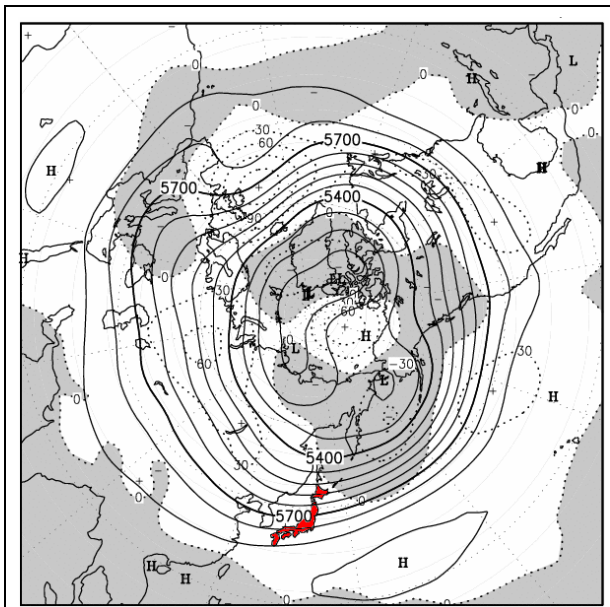
月	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
9 月	若松	191.1	153	188.6 (1975)	1953	125.2

月最深積雪大きい方からの順位更新

月	地点名	最深積雪 cm	起 日	これまでの最深 cm (西暦年)	開始年	平年値 cm
1 1 月	石巻	9 =	22	9 (1985)	1887	1

(注) 順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

(7) 北半球の大気の流れ (9 月～11 月)



9 月～11 月の平均 500hPa 高度・平年偏差図

実線は高度 (m)、間隔 60m。破線は偏差 (m)、間隔 30m。陰影部は負偏差域。

高緯度は一部の地方を除き負偏差に、中緯度はおおむね正偏差となった。ロシア西部～中国～日本の南東海上にかけては正偏差が大きく広がり、東北地方は晴れて気温の高い日が多かった。また、日本の南海上の亜熱帯高気圧は、季節を通して平年より強い状態が続いた。一方、ベーリング海～北海道の東海上にかけて負偏差が広がっている。これは 10 月中旬と 11 月後半に寒気が南下したことに対応し、この期間東北地方では気温の低い日が多くなった。